

第四十三回帝國議會 衆議院 帝國大學特別會計法中改正法律案外二件

帝國大學特別會計法中改正法律案 大正八年法律第十二號中改正法律案 公立學校職員年功加俸國庫補助法案 小學校教員俸給國庫補助法案 明治二十九年法律第十三號中改正法律案

委員會議錄(速記)第三回

以上ニスベキカ、ドウカト云フコトハ今考ヘテ居リマセヌ、少

會議

大正九年七月十六日午前十時十分開議

出席委員左ノ如シ

- 坪田 十郎君 久下 豐忠君 西川 嘉門君
嵯 苗代君 白井 博之君 舞田壽三郎君
山田 永俊君 若林 德懋君 吉野小一郎君
高田 松平君 近藤 達兒君 松下 禎二君
中馬 典九君

同日十五日明治二十九年法律第十三號中改正法律案
ノ審査ヲ本委員ニ付託セラレタリ
出席政府委員左ノ如シ

- 文部省專門學務局長 松浦鎮次郎君
文部省普通學務局長 赤司鷹一郎君
文部省參事官 武部 欽一君
文部次官 南 弘君

帝國大學特別會計法中改正法律案
大正八年法律第十二號中改正法律案
公立學校職員年功加俸國庫補助法案
明治二十九年法律第十三號中改正法律案

○委員長(坪田十郎君) ソレデハ是ヨリ開會致シマス

○高田松平君 私ハ昨日政府直轄學校ノ授業料ノ問題
ニ就テ質問致シマシタガ、尙ホ了解致シ兼ル點ガアリマスカ
ラ、念ノ爲メニ伺テ置キタイト思フノデアリマス、昨日モ申
上ゲタ通り、政府直轄學校ト同等種類ニ屬スル、私立學校
トノ授業料ノ比較ヲ見ルト、殆ド私立學校ノ方ハ政府直
轄學校ヨリ、倍ノ額ニ達シテ居ルヤウニ思フノデアリマス、ソ
レガ爲メニ非常ニ私立學校ノ生徒ハ、不平ヲ有シテ居ル、隨
テ國民ノ多數モ或ル不平ヲ有シテ居ルト思フノデアリマス、
剩ヘ昨日文部次官モ御話ノ通り、今度ノ教授等ノ待遇改
正ニ依テ稍、一般官吏トノ待遇ヲ得ルヤウニナシタ、稍、ト云
フ字ガアルノデスカラ、今尙ホ各學校ノ教授ハ官吏ト同等
ノ待遇ニ達シナイト云フコトヲ、文部次官ガ證明シテ居ルヤ
ウニ思フ、吾ニシテハ、國家カラ言ヘバ、私立學
校モ直轄學校モ其間ニ何等差無イ筈デアアル、所ガ生徒
徒ノ方カラ言フト、例ヘバ高等學校ニ入學セント欲シタ所
ガ、僅ニ學力ノ劣リシ爲メ高等學校ニ入ルコトガ出來ズシ
テ、他ノ私立ノ方ヘ行クトスレバ、私立ニ入ッテ爲メニ授業
料ガ倍ニナルト云フコトニナル、サウ云フ不平等ノアルノモ無

理ナイト思ヒマス、而シテ前ニ申シタ通り、教授ノ待遇ハ甚
ダ不完全デアアル、斯様ニナシテ居ルカラ、此授業料ノ程度ヲ
私立學校ノ方ヲ低下スル方法ガアレバ、何ヨリ徹底シタコ
トデ、ソレ程宜イコトハナイト思ヒマスガ、現在ニ於テサウ云
フコトヲスルノハ、私ハ不可能デアラウト思ヒマス、故ニ政府
直轄學校ノ授業料ヲ或ル程度マデ上ゲテ、而シテ一方ソレ
ヲ以テ教授ノ優遇ニ充テルコトニスレバ、詰リ政府直轄學
校ノ教官待遇モ宜シキヲ得ルコトニナリ、隨テ一方官私ノ
間ニ於ケル非常ニ授業料ノ不公平ナル狀態ヲ矯正シ得ル
ト思ヒマス、サウスレバ斯ウ云フ問題ガ起ル、高等學校ニ入
ル人ト雖モ資力ノ不足ナ者モアル、ソレハ事實デアラ、授業
料ヲ上ゲレバ從テ資力ノ薄弱ナル人ガ成績優良ノ人デモ、
授業料ノ爲メニ官立學校ニ入ルコトガ出來ヌト云フ虞ガア
ルハ甚ダ遺憾デアリマスカラ、之ヲ救済スルニハ相當ノ
調査ヲ爲シ、相當ノ制度ヲ設ケテ、之ニ向テハ授業料ヲ特
ニ免除スルト云フヤウナ方法ヲ採ルコトガ出來ルト思ヒマ
ス、サウ云フヤウニ色々ノ方法ヲ以テ授業料ヲ引上ゲ、一方
教授ノ待遇ヲ完全ニ官私間ノ不公平ヲ除去スル方法ヲ
當局者トシテ御取リニナシテ差支ナイ、取ラザルベカラザルコ
ト、思ヒマスガ、ソレニ付テハ進シテ御研究ガ今日マデナカ
リシヤ否ヤ、尙ホ將來ニ於テ私ノ申上ゲタ方法ヲ取ツテ、何
トカ教授ノ待遇ヲ、官吏以上ニ待遇スルト云フ目的ヲ立
テ同時ニ官私ノ授業料ノ不公平ヲ無クスルト云フ御考ハ
無イノデアリマスカ

○南政府委員 高田サンカラ授業料ニ就テ重ネテノ御尋
デ、私立學校ノ授業料ハ官立ニ比シテ殆ド倍デアルト云フ
ノハ、一番高イノヲ比較ニナレバ無論サウデアリマスガ、全體
トスレバ必シモ倍ト云フ譯デモナカラウト思ヒマス、併シ私
立學校ハ御承知ノ通り授業料ガ學校經營ノ餘程重要ナ
ル部分ヲ占メテ居リ、又私立學校ハソレノ各、皆ナ學校
學校ニ依テ特微ヲ持テ居リマシテサウシテ私立學校ノ全般
悉ク官立ニ比較シテ、倍デアルト云フ次第デモアリマセヌ、
各資力ニ應ジ好ム所ノ學風ニ從テ生徒ガ入ルト云フコト
ガ現在ノ有様デアリマス、官立學校ノ授業料ハ或ハ將來
ニ於テ高メル必要ガアルカト思ヒマス、今日ニ於テハ未ダ直
チニ之ヲ高メルト云フ考ハ持チマセヌ、將來ハ一般經濟上
ノ進歩ト共ニ値上スル必要ノ起ルコトハ、必アラウト思ヒマ
ス、併ナカラ教官ノ待遇改善ノ問題ト併セテ考ヘタクナイノ
デ教官ノ待遇改善ト云フコトハ別デアラ、之ヲ一般官吏

以上ニスベキカ、ドウカト云フコトハ今考ヘテ居リマセヌ、少
クトモ一般官吏ト權衡ヲ得ルヤウニシタイ、即チ一般官吏
ト同様ニ致スコトハ、是非ヤラウト云フ考ハ持テ居リマス、
是ハ授業料ヲ上ゲテ、大學教授ノ待遇ヲ宜クスルト云フヤ
ウナコトハ考ヘテ居リマセヌ、別ニ此方法ヲ研究シ、別ニ其
途ヲ講ジタイト思ヒマス、授業料ハ將來必ズ値上ゲスルヤウ
ナ時機ガアルダラウト思ヒマスガ、今日ハ未ダ考ヘテ居リマ
セヌ

○高田松平君 唯今文部次官ノ御話ヲ略、判リマシタガ、
成程授業料ヲ上ゲテソレヲ以テ教官ノ待遇ヲ宜クスルト云
フコトハ、言葉ハ宜クナイカモ知レヌ、或ル意味ニ於テ甚ダ
妙ナ結果ヲ來スカモ知レヌト思ヒマスガ、總テ教員ノ待遇ハ
昨日モ御話ノ通り、官吏ノ待遇ト同等ニ達セヌト云フコト
ガアリ、一方ニ唯今文部次官ノ言ハル、通り私立ノ方ノ
授業料ハ略、倍額ニ達シテ居リマス、必ズ倍トハ申シマセヌ
ガ略、倍デアアル、サウ云フ事實ガアルカラ之ノ結ビ附ケテ、一
方上ゲタ授業料ヲ以テ、待遇ヲ宜クスルト云フコトハ、言葉
トシテハ宜クナイカ知リマセヌガ、又私ハ成ルベク之ヲ結ビ
附ケテヤテ吳レト云フノデアリマセヌ、唯今御話ノ通り勿
論文部次官トシテ御確答ナサレバ出來ヌト思ヒマスガ、
前ニ申上ゲタ通り國家カラ見レバ、私立學校ニ對シテモ、政
府直轄學校ニ對シテモ、成ルベク同一ニ待遇スルト云フコ
トハ、無論サウ云フ方針ヲ御取リニナシテ思ヒマスカラ、漸
次其方針ニ向ハシメテ、而シテ政府直轄學校ニ入ラントシ
テ、少シク學科ノ力ガ劣タ爲メニ、入ルコトガ出來ナカッ
生徒ガ、私立ニ入レバ比較ノ不完全デ授業料ハ倍取ラレ
ルト云フ現狀ハ、ドウシテモ面白クナイト思ヒマスカラ、將來
ハ成ルベク教員ノ待遇ヲ改善スルト云フコトハ、官私ノ間ニ
於ケル高等教育ニ對スル待遇ヲ、成ルベク公平ニスル意味
ニ於テ、授業料等ノ問題ニ就テ、相當ノ考慮ヲ拂ハレンコト
ヲ望ムト云フコトヲ申上ゲテ終リマス

○松下禎二君 一寸御尋シマスガ、教授スル爲メニ直接
ニ要スル費用ト云フモノガ判テ居リマスガ、學生ニ教ヘル
爲メノ費用デス、直接ニ要スル費用、例ヘバ法科ナドデハ本
ハ要リマセヌガ、工科ナドハ機械器具、其ノ他材料ガ要リ
マス

○武部政府委員 謂ハム今松下サンノ御話ハ、大學ノ教
授デスカ
○松下禎二君 名詞デアアリマセヌ、動詞ニ考ヘテ、戴キタ

イ、授業スル上ニ直接要スル費用  
○武内政府委員 大學教授ガ大學ニ於テ學生ヲ教授スルニ要スル經費ト云フノデアリマスガ、或ハ他ノ學校モ含ンデ居ルノデスカ

○松下禎二君 大學ダケデス  
○武部禎二君 サウスルト講座ニ要スル經費ト云フコトガ先ヅ本ニナツテ、サウシテ其講座ノ中カラ大學教授ノ研究費ト云フモノヲ除イテ經費ガ、ドレダケニナルカト云フヤウナ事、其事ヲ内明テ見マス、例ヘバ教授ノ俸給ト云フモノヲ、教授ニ要スル費用ト見ルカ、ドウカト云フコトモ起テ參ルト思ヒマス、ケレドモ先ヅ此大學ノ經費ハ先ヅ大體今人件費ト物件費トニ岐レマスガ、一講座ニ要スル費用、人件費ト物件費ト雙方包含シテ居ル、此一講座ノ經費ト云フモノハ、法科、文科ノヤウナ所ト理科、工科ト云フヤウナ實驗ヲ要スル所ノ學科トニ就テハ、各々差異ガアルノデアリマスガ、御尋ハ謂ハバ實驗ヲ要スル講座ニ就テコトヲ、仰シヤテ居ルノデハナイカト想像スルノデアリマスガ、サウデハナイデセウカ

○松下禎二君 左様デス、主トシテ實驗ヲ要スル爲メ、學生ヲ教ヘル上ニ於テデモンストラチンニ若クハ其他ニ要スル費用、人件費ナドヲ省イテシマハナケレバナラヌ  
○武部政府委員 結局サウシマスト講座ニ屬スル經費ノ中デ、教授、助教、或ハ助手等ノ人件費ヲ除キ、物件費ガ如何ニナルカ、而シテ其物件費ノ中デハ、授業、及研究ノ兩様ノ經費ヲ含ムコトニナルガ、大體斯ウ云フヤウニ見テ居リマス、總括シテ一講座ノ經費ハ先ヅ此項ノ豫算デハ、大體二万円掛リハシナイカ、是ハ精密ニヤテ行テ算ナラバ學問ノ一ツノニ依リマシテ、而モ其時ニ於ケル所ノ研究ノ狀況ニ依テ、各々違テ來ナケレバナラヌセケレドモ、大體違視シテドウナルカト云フ所カラ見テ行ケバ、大體一講座ノ經費ハ二万円、其中人件費ガ八千圓乃至九千圓ニナツテ居リマス、而シテ殘ル所ノ經費ガ授業及研究ニ要スル經費ニナリマスガ、其中デ授業費ハ大體三千圓位ニナル、斯ウ云フ風ニ見テ居ルノデアリマス、之ヲ若シ精確ニ各講堂ノ、而モ各教授ニ就テ各々ヤリマス、ソレハドウモ其人ニ依リ、又時期ニ依テ各々變化ガアル譯デアリマスガ、大體豫算上ノ見當ヲサウ云フ所ニ置イテ考ヘテ居リマス

○松下禎二君 唯今政府委員ノ御答ニ依リマシテモ、要領ヲ得惡イノデアリマスガ、要スルニ學生ニ教ヘルニ直接ニ要スル費用ハ、精査ガナイタメデアラウト思フノデアリマスカラ、先程高田サンノ御質問モアリマスガ、私ガ大學ニ奉職シテ居ル時ノ、私ノ教室ヲ要シタ費用ノ大略ヲ申上ゲテ御參考ニシタイノデアリマス、帝國——帝國大學ノ理科大學ノ生理科教室ニ於テハ、學生ニ對シテ教授スルニ要スル費用

ハ、一箇年約千圓位デアリマス、而シテ學生ノ授業料ハ御承知ノ通り年額五十圓ダト思ヒテ居リマス、ソレデ四百人ノ學生カラ得ラレル所ノ授業料ガ、約二千圓、此金ハ唯々二教室カ三教室カノ授業費ヲ充スダケシカラナイ、斯ウ思フノデアリマス、併シ私立學校ト違ヒマスカラシテ、教授ニ要スル全部ノ金額ヲ學生ヨリ徵收スルト云フコトハ如何カト思フノデアリマス、ケレドモ歐羅巴ノ大學ニ於キマシテハ、授業料ノ外ニ實習費ナドニ於キマシテ、特別ニ金ヲ徵收シテ居ルヤウデアリマス、是トモ要スル費用ノ全部ニ足リマセヌ、一部デアリマス、ソレデアリマスカラ、實習費ナドヲ取ルノハ、決シテ無理ナコトデハナカラウト思フノデアリマス、又更ニ質問シタイノハ、先程出マシタ教授ノ優遇問題デアリマシタガ、歐羅巴ノ大學ニ於キマシテハ、官廳ノ建物——大學ノ建物ノ内ニ教授ガ自分ヲ持スル——語弊ガアリマスガ、學校ノ公ノ收入ニナラナイデ、個人ノ收入ヲ圖リ得ル便法ヲ設ケテアリマス、例ヘバ病院デアリマス、大學ノ病院ノ數室ヲ其教授ニ專屬セシメテ、ソレカラ入テ來ル收入ハ教授ノ收入ニナル、是ナドハ矢張我國ニ於テ非難ノ聲ガアリマス、教授ノ内職問題ヲ阻止スル、防止スル一ツノ方法デアリマデハナイカト思フ、政府當局者ニ於キマシテハ、サウ云フ風ノ問題ニ就テ如何ニ御考ニナツテ居ルノデアリマセウカ、又大學ガ最高學府トシテ威嚴ノアリマス、近頃單科大學制ヲ初メテ其大ナルモノガアルノデアリマス、近頃單科大學制ヲ執ラレテ總テノ大學ガ綜合的ニナツテ居ラナイ、唯ダ二三ノモノハ綜合的ニナツテ居ル、今御許シニ成テ居リマス、或ハ成ラントスル所ノ單科大學ハ、早晚綜合大學ニナルモノデアリマセウカ

○若林德懋君 委員長ニ伺ヒタイガ、委員會ハ何日頃マデ續ケル豫定デアリマスカ  
○委員長(坪田十郎君) 本日此三案ダケハ是非質問ダケ終了願ヒタイ積リデアリマス  
○若林德懋君 サウスルト、私ハ歐羅巴ノ大學ノ例ナドヲ引イテ、甚ダ傾聴シタイノデアリマスケレドモ、斯ウ云フ風ナ質問ハ甚ダ時間カ係ルト思ヒマス、成ベク直接ノ質問ダケニ願ヒタイト思フ、進行ヲ圖リタイト思ヒマス

○南政府委員 只今松下サシノ御尋ノ第一問ニ對シテハ、目下當局者トシテサウ云フ考ハ有ツテ居リマセヌ、ソレカラ第二ノ單科大學ヲ將來綜合大學ニスル積リデアアルカドウカト云フ御尋デアリマシタガ、ソレモサウ云フ意思ハ有チマセヌ綜合大學ハ現在ノ綜合大學デ、今日ノ所十分ナリト認メテ居リマス、或ハ將來ニナツテサウ云フ必要ガ出來テ來ルカモ知レマセヌガ、今日ノ所ハサウ云フ意思ハ持テ居リマセヌ  
○中馬興九君 三案共質問シテ宜シウゴザイマスカ

○委員長(坪田十郎君) 先刻三案共ト申シマシタケレドモ、年功加俸ノ分モ質問致シタイト思ヒマスガ、御異議アリマスマイカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○南政府委員 此公立學校職員年功加俸國庫補助法案ハ、此冬ノ議會ニ提出シマシタモノト同一ノモノデアリマス、不幸ニシテ解散ノ爲メニ成廢スルコトガ出來マセヌダシタガ、今回更ニ提出致シタ譯デアリマス、豫算上ニ於キマシテハ、今日御協賛ヲ經マシテ施行致シマシテモ、十月一日カラ施行スルコトニナツテ居リマスカラ、約半年分ヲ計上シテ出シタノデアリマス、國庫ノ負擔ト致シマシテハ二十萬圓、大體ハ八十萬圓ト云フ所デアリマシテ、其半額ヲ府縣ニ負擔シ命ジマシテ半額、即チ四十萬圓ヲ國庫ニ負擔スル、今年ハ此案カ成立致シ十月一日カラ施行スル積リデアリマスカラ、約半年分ヲ見積リデアリマス、此提出ノ理由ニ至リマシテハ、私ヨリ申上ゲルマデモナイコトデアラウト存ジマス、從來朝野ノ問題トナリ、殆ド輿論ト見ルベキ法案デアルト思ヒマス、簡單ニ提出ノ理由ヲ申述ベマスルト、將來社會ノ各方面ニ於テ、所謂中堅人物ノ養成機關デアリマス所ノ、師範學校、中學校、高等女學校、實業學校等ニ於テ、其教育ノ效果ヲ十分ニ致シマスルニハ、ドウシテモ教員ノ優遇ヲ圖ルト云フコトガ第一ノ急務デアルト思ヒマス、教員ノ優遇ニ就テハ御承知ノ通り、一昨年此俸給ニ對スル臨時手當ノ增加ト云フコトニ就テハ、極力研究ヲ致シマシタ、併シ是等ノ事モ最モ必要ナコトデアリマスルガ、又一面ニ於テハ年功加俸ノ制ヲ設ケマシテ、更ニ優良ノ教員ヲ此方面ニ向テ招致致シ、又現ニ居ル人ノ他方面ニ轉ズルコトヲ除キマスニハ、年功加俸ノ制ヲ設ケルト云フコトハ、優遇スル上ニ於テ最モ適當ナル處置デアルト考ヘマス、大體ニ於テハ小學校教員ノ年功加俸ノ例ニ倣ヒマシテ、本案ヲ作製シ提出シタ次第デアリマス、大體御說明ヲ申上ゲマス

○若林德懋君 サウスルト尚ホ伺ヒマスガ、本案ノ内ニハ市郡等ハ素ヨリ、市町村組合ト云フモノニ就テハドウ云フコトニナリマスカ、五年以上勤續ト云フモノハ之ニ包含スルト云フ意味デアリマスカ、ソレカラ職員ノ範圍ニ就テモウ少シ御說明ヲ、ソレカラ第一條デ實業學校ノ除外例ヲ設ケテ居リマスガ、其理由ヲ簡單ニ御說明ヲ願ヒマス

○赤司政府委員 唯今ノ御尋ガゴザイマシタガ、全體年功加俸ノ支給方法、ソレカラ唯今御尋ノゴザイマシタ範圍、ソレカラ通算ノ關係、是ナドハ皆勅令ヲ以テ定メマス豫定デゴザイマス、唯今ノ所ノ考ト致シマシテ、學校ノ範圍ニ就テ先ヅ申上ゲマシレバ、是ハ師範學校、公立ノ中學校、是ハ公立ト申シマスノハ縣立バカリデナク、郡立デアツテモ、市町

○若林德懋君 委員會ハ何日頃マデ續ケル豫定デアリマスカ  
○委員長(坪田十郎君) 本日此三案ダケハ是非質問ダケ終了願ヒタイ積リデアリマス  
○若林德懋君 サウスルト、私ハ歐羅巴ノ大學ノ例ナドヲ引イテ、甚ダ傾聴シタイノデアリマスケレドモ、斯ウ云フ風ナ質問ハ甚ダ時間カ係ルト思ヒマス、成ベク直接ノ質問ダケニ願ヒタイト思フ、進行ヲ圖リタイト思ヒマス

○南政府委員 只今松下サシノ御尋ノ第一問ニ對シテハ、目下當局者トシテサウ云フ考ハ有ツテ居リマセヌ、ソレカラ第二ノ單科大學ヲ將來綜合大學ニスル積リデアアルカドウカト云フ御尋デアリマシタガ、ソレモサウ云フ意思ハ有チマセヌ綜合大學ハ現在ノ綜合大學デ、今日ノ所十分ナリト認メテ居リマス、或ハ將來ニナツテサウ云フ必要ガ出來テ來ルカモ知レマセヌガ、今日ノ所ハサウ云フ意思ハ持テ居リマセヌ  
○中馬興九君 三案共質問シテ宜シウゴザイマスカ

○若林德懋君 サウスルト尚ホ伺ヒマスガ、本案ノ内ニハ市郡等ハ素ヨリ、市町村組合ト云フモノニ就テハドウ云フコトニナリマスカ、五年以上勤續ト云フモノハ之ニ包含スルト云フ意味デアリマスカ、ソレカラ職員ノ範圍ニ就テモウ少シ御說明ヲ、ソレカラ第一條デ實業學校ノ除外例ヲ設ケテ居リマスガ、其理由ヲ簡單ニ御說明ヲ願ヒマス

○赤司政府委員 唯今ノ御尋ガゴザイマシタガ、全體年功加俸ノ支給方法、ソレカラ唯今御尋ノゴザイマシタ範圍、ソレカラ通算ノ關係、是ナドハ皆勅令ヲ以テ定メマス豫定デゴザイマス、唯今ノ所ノ考ト致シマシテ、學校ノ範圍ニ就テ先ヅ申上ゲマシレバ、是ハ師範學校、公立ノ中學校、是ハ公立ト申シマスノハ縣立バカリデナク、郡立デアツテモ、市町

村立アテモ總テ包含スル積リデアリマス、其公立ノ中學、高等女學校、及實業學校、是ダケノ教員ニ先ヅ年功加俸ヲ支給シタイ、斯ウ云フ様ニ考ヘテ居ルノデアリマス、實業學校ノ中ニハ之ヲ廣ク申シマスルト、實業專門學校モ其中ニ入りマスノデアリマス、此實業專門學校ハ此中カラ除外ヲ致シテアルノデアリマス、即チ中學程度ノ色々ノ學校ノ教員ニ年功加俸ヲ付ケルノデアル、斯様ナ意味カラ致シマス、實業專門學校ハ除イテアルノデアリマス、若シモ實業專門學校モ入レルト云フコトニナリマスルト、他ノ高等學校デアルトカ、其他ノ程度ノ高イ學校ヲ考慮致サナケレバナラヌノデアリマス、今回ノ案ハ、中等教員ニ年功加俸ヲ付ケルト云フノ趣意デアリマスカラ、此處ニハ實業專門學校ヲ除キマシタヤウナ次第デアリマス、ソレカラ此年功加俸ヲ受ケマス人ハ、ドウ云フ人ガ受ケルカト申シマスルト、唯今申上デマシタ學校ノ學校長、教員、准教員、倉庫、訓導、ソレカラ若シ附屬ノ幼稚園ガアリマスレバ、其嫁婦、及准訓導ニ給與ヲ致シマス見込デアリマス、但シ五年以上勤績シテ居タモノデアリマス、而モ專任者ニ限ル、斯ウ云フ腹案デアリマス、通算ノ事ニ就テ申上デマスルト、師範學校、中等學校、高等女學校、實業學校、是等ノ學校ノ間ニ勤績致シテ居リマスル所ノ年數ハ、續テ之ヲ通算スルト云フ豫定デアリマス、ソレカラ其他ニモ道廳、及府縣、視學、或ハ郡視學、或ハ市町村立ノ小學校教員、訓導、或ハ准訓導ニ在職致シマシタ年數ハ、之ヲ勤績年數ニ通算致シタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス、ソレカラ小學校ノ正教員、又ハ准教員ノ資格ヲ有テ居リマス者デアテ、小學校令ヲ施行シナイ地方ニ於ケル公立小學校ニ在職シテ居ル者ノ年數ナドモ、又之ヲ通算スル積リテ居リマス、先ヅ大體通算ノ範圍ニ就テハ其他細カノ點ヲ申上ゲル必要モアリマセウガ、大體ハ唯今ノヤウナモノハ皆通算ヲ致シタイ、斯様ニ考テ居リマス。

○高田君 大體制シテ居リマスケレドモ、唯タ私ハ此範圍ヲ私立學校ニモ及ボシタイト云フ考ヲ持ッテ居リマス、其意味ニ於テ若シ本法ノ適用ノ意味ヲ、本法ニ類似ノ私立ノ學校ニマテ及ボセバ、豫算ノ上ニ下ノ位ノ金額ヲ増スカト云フコトヲ伺ヒタイ、概算ヲ宜シイ

○赤司政府委員 唯今其調ヘマシタモノヲ持ッテ居リマセヌデゴザイマスガ、是ハ調ヘマシレバ直グ判リマスカラ、少々御待テ願ヒマシテ調ヘテ差上ゲマス

○高田君 今今日ハ質問ダケ打切ト思ヒマスガ、私一寸退席ヲシナケレバナリマセウカラ——今日直グ出来マス

○赤司政府委員 後程マデニ出来マス

○高田君 今今日ハ後程御配付ヲ願ヒマス——ソレカラ

ラ委員長、今日ハ無論質問ダケデゴザイマセウネ  
○委員長(坪田十郎君) サウアス  
○中馬典九君 中學校程度ノ私立學校ヲ、モウ少シ増シタイト云フ希望ヲ持ッテ居ルノデ、當局ノソレニ對スル御意見ヲ伺ヒタイ、近年愈々中學入學ノ希望者ガ殖エテ參リマシテ、東京ノ方面ノ事ハ能ク知リマセウガ、關西附近デハ非常ニ父兄モ子供モ困テ居ルノデアリマス、小學校ノ教育方針ガ尋常五年六年ノ教育ト云フモノハ、殆ド中學校若クハ女學校入學ノ準備バカリニ没頭シテ居ルヤウナ始末デアリマス、所謂試驗準備、詰込主義ア柔カイ頭腦ニ、非常ニ過度ノ勉強ヲ強ヒテ居ルヤウナ姿デアアル、又運動モ十分ニシナケレバナラヌ、發育時代ノ子供ニ非常ニ不健康ヲ勉強ヲ強シテ居ルヤウナ姿デアアル、是モ亦已ムヲ得ザル必要デアリマシテ、サウシテ詰込マナケレバ迫モ相當ナ中學校若クハ高等女學校ニ子ヲ入學セシムルコトガ出来ナイ、已ムヲ得ズサウ去テ過酷ニ勉強ヲ強ヒナケレバナラヌヤウナ狀態デアアル、サウシテ其入學シタモノハ、稍、幸福デアリマスガ、所謂「ヒステリック」ナ妙ナ人間ガ出來ルモノダト自信シテ居ルノデアル、餘程其精神上、肉體上ニ入學準備ニ依ッテ惡影響ヲ與ヘテ居ルヤウニ私ハ感ジテ居リマス、ソレカラ又入學ノ出來ナイ者ハ——詰リ志望者ノ十分ノ六乃至七ト云フ者ハ入學ガ出來ナイ、入學試驗ノ落伍者デアアル、ソレ落伍者必シモ劣等者デアリヤウニ考ヘテ居ル、ソレガマンノ路頭ニ迷ッテ居ル次第デアアル、非常ニ悲ムベキ現象デアアルヤウニ考ヘテ居リマス、東京附近アモアルサウデアリマスガ、特ニ神戶、大阪ニハ不良少年、少女團ト云フヤウナモノガアッテ、警察ヲ勞シ、社會ニ害毒ヲ流シテ居ルヤウナ姿デアアルノモ、是モ中等學校ノ教育機關ノ不備ヨリ生スル一副產物ダト自分ハ考テ居ルノデアル、ソレハ文部當局ニ於テモ無論御考ニナテ居ルコト、思ヒマスガ、是ハ一日モ早く何トカ——

來年四月ノ入學期カラ、一人デモ多數ニ收容シテ貰フヤウニ至急方法ヲ講ジテ戴キタイト思フ次第デアリマス、ソレニハ無論府縣ニ命シテ、新シク中學ヲ拵ヘサスト云フコトガ必要ナ事デアリマスガ、府縣トシテモ相當經費ヲ要スルコトデアリマスノデ、連モ其負擔ニ堪ヘラレナイ、多數一時ニ設立スルト云フコトハ迫モ得ラレマセウカラ、何カ之ニ就テ收容力ヲ増スト云フコトノ便法ヲ、考ヘテ戴キテ居ルモノト承知致シテ居リマスガ、其便法トシテハ、ドウ云フコトガ宜イト御考ニナリマスガ、秘密ヲ要サナイ程度ノモノデアリマシタラ、御洩シテ願ヒタイト思フノデアリマス、ソレカラ私立學校ノ事ニ就キマシテ先般來種々説明ヲ承リマシタガ、ドウカ私立學校ヲ獎勵スルト云フコトヲ——私立學校ヲ特種部落扱ヒニシナイデ、之ヲ獎勵スルト云フコトヲヤッテ戴キタイ、

私立學校中ニハ營利的私立學校モアルト云フコトヲ承テ意外ニ思ッテ居リマスガ、近來關西地方ノ傾向ハ富榮ガ、此中學程度ノ學校ガ缺乏シテ居ルト云フコトヲ見テ、サウシテ其私財ヲ地デ學校ヲ拵ヘルト云フヤウナ傾向ガ出來テ居ル、サウ云フ事ヲ實行シタ人ヲ二三承知シテ居リマスガ、私ハ滿腔ノ敬意ヲ以テ其人等ノ仕事ヲ讚美シテ居ル一人デアリマス、此際ニ於テ私立學校ニ金錢上ノ援助ヲ與ヘルト云フコトハ、サウ云フ立派ノ學校ニ對シテハ不必要ト考ヘマス、何等カノ方法ヲ以テ既ニ出來タ私立學校ヲ優遇スル、獎勵スル、サウシテ又同時ニ私立學校ガ富榮ナドノカデ依ッテ出來ルコトヲ獎勵シテ戴キタイト考ヘテ居ルノデアリマス、尤モ營利的ノ私立學校等ニ向ッテハ、相當取締ヲセラレルコトガ必要ナ事デアアルト思ヒマスガ、優秀ナル完備シタル私立學校ニ向ッテハ何カノ獎勵法ヲ以テ——其教員ナドニ對シテ、何カノ方法ヲ以テ優遇シテ戴キタイト考ヘテ居ルノデアリマス、就キマシマスカラ、コンナモノサ望ムカ、望ムナイカ極ク僅ナモノデアリマス、ソレカラ、ソレカラ、望ムナイカ知りマセウガ、併シ私立學校ノ方デ最も困テ居ルノハ、優秀ナル教師ヲ得ルト云フコトニ困ッテ居ル、關西地方デアリマス、易ク教師ヲ得ラレルヤウデアリマス、關西地方デアリマス、ラレマセウ、餘程教師ヲ得ルノ苦苦心ヲ要スルノデアリマス、恩給付ノ老朽ノ先生ヲ聘シテ來ルコトハ何處デモ出來マセウガ、新進氣鋭ノ良教師ヲ得ルコトハ、餘程困テ居ル、ソレハモウ三年モ勤メレバ恩給付クノダカラ、ソナナ所ヘ轉任スルノハ厭ダト云フヤウナ事ヲ斷ラレルノデアアル、私等ハ中等學校ノ教師ノ周旋ヲシヤウト思ッテ、試ミタコトハ度ミアリマスガ、私立ノ中學校デアハ恩給ヲ得ラレナイト云フ爲メニ優秀ナル教師ヲ得ルコトハ困難デアアル、已ムヲ得ヌノデ高キ給料ヲ拂ッテ、之ヲ備ッテ來ナケレバナラヌト云フヤウナコトガ度ヒアル、デ切メテ恩給ノ恩典ニハ浴セシムルヤウニスルコトガ、私立學校獎勵ノ必要ナル一端ニナルト思ヒマスガ、當局ノ御意見ヲ伺ヒタイ、要スルニ私立學校ノ獎勵スル、健全ナル私立學校ノ設立、獎勵ヲシテ戴キタイト思フノデスガ、當局ニ於テハサウ云フ御意見ガアルデセウカ、ドウデセウカ、獎勵ノ方法ニ就テモ何カ御考ガアルナラバ承ッテ置キタイト思フ、モウ一ツハ來ル四月ニ成ルベク多數ニ中學校、高女學校ニ生徒ヲ收容スルト云フ必要ガ迫テ居リマスノデスカラ、其等ニ就テ何カ具體的ノ御考ガアリマシタラ、其一端デモ宜シイカラ御洩シテ願ヒタイト思ヒマス

○南政府委員 唯今ノ御尋ハ大體ニ於テ洵ニ御尤ノ御質問ト思ヒマス、私立學校ノ獎勵ト云フコトニ就キマシテモ、全ク其感ヲ同ジクシテ居ルヤウナ譯デアリマス、其一端ト致シマシテハ、曩ニ行賞ノ方法ニ就キマシテモ既ニ發布ニ

ナツタ規則モアルヤウナコトデアリマス、即チ從來ハ私立學校ニ對シテ献金シタ者ニ就テモ、行賞ハナカッタノデアリマス、今後私立ニ對シテ設立シタモノトカ、金圓ヲ寄附シタトカ、土地ヲ寄附シタモノニ對シテ行賞ノ途モ開カレ、無論私立學校獎勵ニ就テハ、之ヲ以テ足レリトハ致シマセヌ、又將來ニ於テモ其點ニ向テハ出來ルルケノ考慮ヲ拂シテ、完全ナル私立學校ヲ富豪等ニ依テ設立セラル、コトヲ、當局ト雖モ切ニ希望シテ居ルヤウナ次第デアリマス、併ナガラ年功加俸ノ問題ニ就テハ、或ハ是モ私立學校ノ獎勵ノ一端ニナルカモ知レマセヌ、畢竟私立學校ニ於テ教員ヲ得ルニ困難ト云フコトハ、其事情モ御察申スヤウナ次第デアリマス、富豪等ニ依テ完全ナル學校ヲ設立セラレテ、其俸給等モ潤澤デアレバ、必ズシモ得ラル、事方困難デハナカラウト思フ、唯ダ問題ハ如何ハシイ私立學校デ、教員ノ俸給待遇等モ不十分ナ學校ニ於テハ、是ハ困難ナ事ガアルト思フ、併シ官立ノ方ノモノデ其設備ガ十分ニナレバ、必シモ私立學校ヲ要シナイコトニモナルデアラウト思フ、ソレカラ私立學校ノ生徒ノ收容力ヲ増スコトニ就テ、是モ大體ニ於テ其感同ウシテ居リマス、政府當局ト致シマシテハ其點ニ向テ、府縣ニ對シ設備ノ擴張、或ハ學校ノ設立ヲ促シテ居リマス、今年ノ四月ニ於キマシテ經濟界ノ狀況ト時勢ノ進運ト相待テ結果デアラウト思ヒマスガ、既ニ新シイ學校ヲ設立セラレ、或ハ從來ノ定員ヲ増加シ、或ハ學校ノ試驗等ニ依テ生徒ノ定員ノ増收力ガ、四月一日ニ於テ約三千人バカリ昨年ニ比シテ増加シテ居リマス、無論當局者トシテハ、之ヲ以テ足レリトハ致シマセヌ、唯今ノ所ハ何トカ收容力ヲ増シタイト云フ考ヲ以テ、從來ノ收容最大限ノ八百人ヲ千人、或ハ千二百人位迄増シタイト云フ考ヲ以テ、目下取急ヲ調査ヲ致シテ居ル次第デアリマス、來年ノ四月、學年始メマデニハ、何トカ此問題ヲ解決致シタイト考ヲ持テ居リマス

○松下禎二君 師範學校ノ生徒ハ今マデ官給デアッタノガ、此頃私費ニナツタ爲メニ入學シ、卒業シテ更ニ進シテ教員、或ハ職員トナル人々ノ素質ガ劣テ來タト聞キマスガ、實際下ウ云フコトニナツテ居リマスカ

○赤司政府委員 師範學校ハ從來ハ給費ノ者ガ多數デアリマシテ、其外ニ私費生ヲ僅カク置テアリマシタガ、御承知ノ大正三年ノ行政整理以來、各府縣モ行政整理ヲ致シマシタ結果トシテ、給費ノ額ヲ大分減ジタ府縣ガ澤山出來タノデアリマス、中ニハ私費生ノ數ヲ増シタ所モアリマス、縣ニ於テハ給費ノ額ガ八圓デアッタノ五圓ニ減ラストカ、或ハ甚ダシキハ四圓ニ減ジタ所モアリマス、其結果ハカリトモ申ス譯ニハ參リマス、其結果ト致シマシテ多少師範學校ノ希望者ガ減ジテ參リタト云フコトハ、事實デアリマ

ス、ソレデアリマスカラ、昨年以來給費額ノ増加ヲ獎勵致シマシテ、今日ニ於キマシテハ大正三年以前ヨリモト餘計ナ給費ヲ出スコトニ今日ハ大體ナツテ居リマス、殊ニ一言申上テ置キマスノハ、元來師範學校ノ方ハ世界ノ所謂財界ノ事情ガ順潮ニナルト申シマスガ、高潮ニナルト申シマスガ、景氣ガ好クナリマスト何時デモ師範學校ノ志望者ハ著シク減ジテ來ル、例ヘバ日清戰後ノ景氣ノ好イ時、日露戰後ノ景氣ノ好イ時ハ、何時モ減少シテ居リマス、之ニ反シテ是モ先刻御尋ニナツタ問題デアリマスガ、中學校ナドノ方ハ景氣ガ好イト云フト志望者ガ増加シテ來ル、社會ノ景氣ガ惡イト減ジテ來ル、斯様ナ形ニナツテ居リマス、昨年、一昨年來師範學校ノ生徒ノ著シク減ジタト云フコトハ、一方ニハ給費ノ關係モアリマセウガ、一方ニハ社會ノ景氣ガ好カッタト云フヤウナ關係モゴザイマセウ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○松下禎二君 私立御尋シタノハソレデアリマセヌ、志望者ノ數ヲ御尋シタノデアリマセヌ、卒業シテ教員トカ、學校ノ職員等ニナルモノ、素質、能力、及人格ガ下ツテ居ル、官給ノ時ニハ素質ノ良イモノガ入テ來タガ、私費生ニナルデカラ教員ニナル位ナラ、ナラヌ方ガ宜イト云フヤウナコトデ、貧乏人デモ同ジ學問ヲスルナラ、最高ノ學校ヲ修メタイト云フヤウニナツテ、素質ノ良イモノハ總テ他ノ學校ヘ轉ジテ、師範學校ヘ入ルモノハ能力ノ劣テ居ルモノトカ、若クハ身體ノ弱イ者カデアツテ、官給ノ時代ニ比シテ劣テ居ルト云フコトヲ聞イタノデマス、實際如何デスカ

○赤司政府委員 唯今私ノ御答ガ少シ言葉ガ足リマセヌデシタカラ、御答ニナツテ居ラヌカモ知レセヌガ、唯今申上ダタヤウニ、志望者ガ減ジテ參リマス、隨テ素質ガ下ツテ來ルヤ否ヤガソレニ關聯シテ起テ參ルノデアリマス、從來ノヤルニ多數ノ志望者ノ中カラ良イノヲ選拔スレバ、良イモノガ比較的取レル、之ニ反シテ志望者ノ少イ所カラ取レバ、比較的前ヨリ良クナイモノガ入テ來ル、斯様ニ考ヘテ居リマス志望者ノ減ツテ參ルト云フコトハ、即チ素質ガ幾ラカゾ、下リハセヌカト云フ心配ヲ持テ居リマスノデ、ソレデアリマ今申上ダタヤウニ師範學校ノ給費ヲ復活シ、志望者ノ數ヲ増加スルヤウニ努メテ居ルヤウナ次第デアリマス

○中馬典九君 今全國ニ於ケル正教員ノ不足數ハ下ノ位デアリマスカ

憶シテ居リマス

○委員長(坪田十郎君) 法律第十三號中改正ハ、極ク簡單ダサウデスカラ、説明ヲ承リマセウ

○松浦政府委員 法律第十三號中改正案ハ、從來一般官吏ニ恩給、退職給、退官賜金等ヲ給スルト同ジ意味ニ於テ、府縣都市町村ノ法律學校ノ職員ニ對シテ、退職料、退職給與金ヲ給スル制度ガ、即チ法律第十號デアリマスガ、之ヲ今回改正スル必要ノ起リマシタノハ、從來法律學校ハ法律ノ專門學校、中學校、高等女學校、實業學校ト云フヤウナモノデシタガ、今回法律學校トシテ大學ト云フモノト、高等學校ヲ學制ノ改正ヲ認ムルコトニナツタノデアリマス、即チ大阪ニ今度醫科大學ガ出來、愛知縣ニ醫科大學ガ出來マシタ、高等學校ハ府縣立ノモノハ今日ハ出來マセヌガ、是モ他日出來ルコト、思ヒマス、サウ云フモノガ加ハリマシタ爲メニ、其學校ノ職員ニ矢張中學校、高等女學校ノ職員ト同ジヤウニ、退職料ナリ、退職給與金ヲ給スルト云フ必要ガ起テ參リタノデアリマス、此制度ヲ及ボスト云フコトヲ書イテ置キマセヌト、其方ハ適用ヲ受ケ得ナイコトニナリマスノデ、ソレノ適用ヲ受ケ得ルヤウニ書キ加ヘヤウト云フダケノコトデアリマス極ク簡單ナモノデアリマス

○久下豐忠君 新タニ設ケタト云フノハ何デスカ

○松浦政府委員 新タニ設ケラレタノハ大學ト高等學校デアリマス

○委員長(坪田十郎君) ソレデアリ此四案ハ質問ヲ終了シタモノト致シマス、今日ハ是デ散會致シマス

午前十一時一分散會

○赤司政府委員 是ハ中學校ト申シマスヨリ、中等學校全部ヲ私ノ方デハ取ツテ居リマス、ソレニ據リマス、約六百名程不足シテ居リハセヌカト像想シテ居リマス

○中馬典九君 小學校ノ正教員ノ不足ハ下ノ位デアリマス

○赤司政府委員 高等小學校ノ正教員ノ方ハ、準教員、代用教員ヲ使テ居ル所ガ約三万カラ四万ノ間デアッタト記